

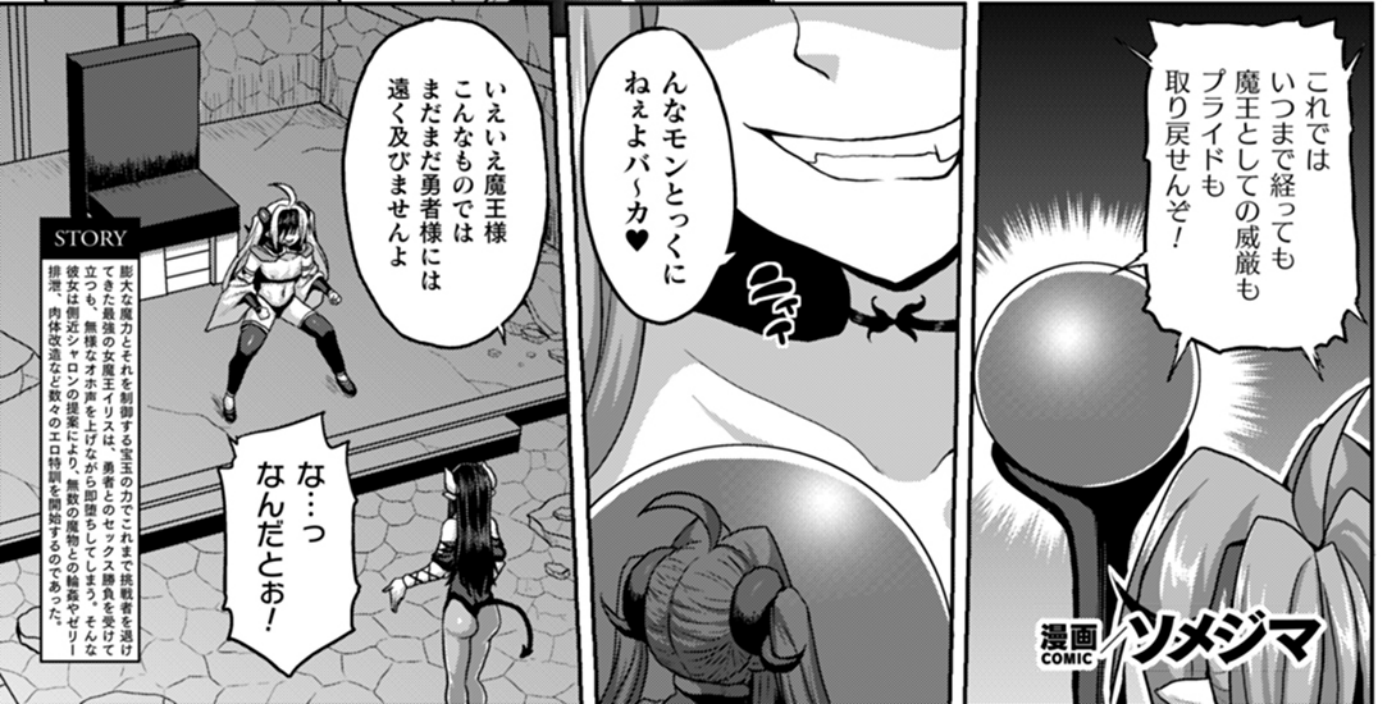
ザイバ魔王の
絶頂アタメ
シリーズ 第3夜



くる日もくる日も
余の身体を
おもちやのように...

いつまでも
遊んでいる
つもりだ貴様!

こんな事で
あの変態勇者に
勝てるんでも
言うのか!



これでは
いつまでも経っても
魔王としての威厳も
プライドも
取り戻せんぞ!

んなモンとつくに
ねえよバカ

いえいえ魔王様
こんなものでは
まだまだ勇者様には
遠く及びませんよ

なんっ
なんだとお!

STORY

膨大な魔力とそれを制御する宝玉の力でこれまで挑戦者を退けてきた最強の女魔王イリスは、勇者とのセックス勝負を受けて立つも、無様なオチを上げながら即座に倒れてしまう。そんな彼女は側近シャロンの提案により、無数の魔物との輪舞やゼリ! 排泄、肉體改造など数々のエロ特訓を開始するのであった。

日々貴様の辱めを受けて
耐性を上げるどころか
むしろどんどん
感度が上がる一方だ！

これでは
特訓前より
弱点が増えるばかり
ではないか！

.....

ズオオオオオオオ

この特訓に
しっかり説得力ある
説明ができるん
だろうな

返答次第では
本当にその首を
ちぎり飛ばすぞ！

やれやれ...
仕方ないですね

本当は魔王様
自身に気付いて
もらいたかったん
ですが...

ああん...?
何を言って...

っ!?



もちろん魔王様に
足りないモノを
理解してもらうために
決まってるじゃ
ないですか

手取り足取り
たあつぷりと
その我侭チンポに
教え込んで
さしあげますわ

ちょうど私も
魔王様のチンポで
ムラムラして
きたところです

淫魔の恐ろしさを
その身で体験して
頂きましょうか

まずじっくりと
雌のフェロモンを
擦りつけ…

ずっしりと重い
精巢に溜まった
精子を刺激します

うっ…くう
な…何を…っ



どうですか
淫魔の催淫
フェロモンの香りは

ぐつぐつと滾る
種付けザーメンを
たっぷりマンコに
ビュービューしたく
なるでしょう？

うふふ…そんな
強がりを書いてえ

ああ…可愛い
魔王様♥

おん
ふき…けるなっ
こんな悪臭に…
余が屈する…など

お腹の上から
子宮にこりこり
チンポ押しつけて
きてますよ！

ぬう…ぐっ
くそあ…っ

お分かりですか
魔王様
これこそがオスの性
繁殖の欲求には
逆らえせん

優秀な雌の穴に
自身の遺伝子を
注がずには
いられないのです

ぐ…オスの
さ…性…っ？

ぐ……くそっ
堪らん……こんなの
……我慢できるか！

これほど極上の
メス肉の前に
猿のようにシコシコ
するなど……



あらあら
駄目ですよ
手淫など
許しません！

ああつ



紳士のする
所業では
ありませんよ



おおおつ……なっ
なんと……いう
濃いメス臭……だっ



そうそう……
脇マンコを丁寧に
舐め上げて……
濃いアセ汁を舌で
絡めとって♡



だ……駄目だ
もう……足に
力が……あ



この続きは製品版でお楽しみください。

※ 本作品の全部あるいは一部を無断で複製・改ざん・転載・配信・送信したり、ホームページ上に転載することを禁止します。
また、有償・無償にかかわらず本作品を第三者に譲渡することはできません。

株式会社キルタイムコミュニケーション
<https://ktcom.jp>